

第10回七時雨マウンテントレイルフェス・カルデラトレイル
～感染症対策ガイドライン及び大会中止規定～
【重要】大会エントリー前に必ずご確認ください

感染症対策のための誓約事項

お申込をいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

- 1 本大会の感染症対策や中止規定並びに、個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
- 2 本大会が開催されることで、次の(1)～(4)のいずれかに該当する場合は、参加を辞退します。
 - (1) 令和4年6月5日の本大会開催時に、居住地に緊急事態宣言等が発令され、移動自粛等が要請されている場合。
 - (2) 大会当日に発熱や体調不良があった場合や、大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
 - (3) 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。
 - (4) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- 3 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
- 4 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

1 感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、七時雨マウンテントレイルフェスへの参加者および関係者、市民の安全を確保するために、（公財）日本陸上競技連盟のロードレース競技会ガイドラインの基準等をもとに作成したものです。（今後、新型コロナウイルス感染状況により変更する可能性があります）

下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にエントリーするよう、また、安全・安心な大会運営にご協力いただきますようお願いいたします。

(1) 大会前

参加される方は、事前に案内するチェックシートに基づき、大会2週間前の体調確認・検温結果を記録してください。

大会当日、感染リスクが高いと判断された場合、大会への参加が認められない場合があります。なお、これらの場合は参加料の返金はありません。

65歳以上の方、基礎疾患を有する方の場合、重症化するリスクが高い旨を認識したうえでご参加ください。

(2) 大会当日

ア 入場時

会場内に入る際は、主催者の指示に従い、ナンバーカードの確認及び体温測定を受けてください。

発熱が確認された場合は、新型コロナウイルス感染症の感染有無に関わらず、会場への入場や大会への参加が認められない場合があります。この場合は参加料の返金はありません。

イ 会場内の行動について

会場内では、常時マスクの着用、こまめな手指衛生、人との距離を保つ等、感染防止対策にご協力ください。主催者が求める感染防止対策に従っていただけない場合は、大会への参加が認められない場合があります。この場合は参加料の返金はありません。

感染防止の観点から、手荷物預かり所は設置しません。手荷物、貴重品等の管理は各自の責任において行ってください。万が一盗難等が発生した場合も、主催者側は責任を負いかねます。

会場内で出たゴミや使用済みのマスク等は各自で持ち帰り、処分してください。

ウ 競技中

スタート前やフィニッシュ後は特に密となりやすく、感染のリスクが高いため、マスク等で口と鼻を覆い、会話も控えめにしてください。走行中も各自の判断によりマスク等を着用してください。なお、一般登山者とのすれ違いや追い越しの際、エイドステーション利用時、リタイヤ時は必ずマスク等を着用するものとします。

スタート地点整列の際は係員の誘導に従い、可能な限り他の参加者とは1mの間隔を取ってください。走行時も前後の距離を広めに取るよう配慮してください。

唾や痰を極力吐かないでください。

コース上に2箇所のエイドステーションを設置し、給水等を実施できるようにしますが、利用の際も会話を控えめにすること、密集を避けること等の感染防止に配慮してください。

エ レース終了後

レース終了後は速やかにマスク等を着用するなど、感染防止対策にご協力ください。

表彰式は行いません。表彰対象者には、賞状及び記念品を後日送付いたします。

会場内には長時間の滞在は避け、速やかに退場するようご協力ください。

会場やレースで出たゴミ等は各自で持ち帰り自宅で処分するようご協力ください。

(3) 大会終了後

大会終了後2週間の体調管理・検温結果を記録してください。

大会終了後2週間以内に体調不良や新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対してご報告ください。

(4) その他

ア 観戦・応援について

大会会場には、参加者以外のご家族やご友人など大人数でのご参加はお控えください。

イ 大会スタッフについて

本大会の運営スタッフ及び関係者は、原則マスク等を着用します。

ウ 体調不良（感染の疑い）がある参加者・スタッフがいた場合

体調不良（感染の疑い）を感じた場合は、速やかに会場又はコース上のスタッフにお申し出ください。本大会の開催にあたり、参加者又は大会関係者に新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、他の参加者又は大会関係者に必要に応じて連絡することがあります。

エ 推奨アプリ等について

本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA 等）の利用及び新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を推奨しています。アプリはご自身のスマートフォンにインストールをしてご利用ください。また、感染の恐れがある場合に、LINE を活用してお知らせを行うサービス「もしサガ岩手」を会場内に掲示いたしますので、併せてご利用ください。

オ 保険について

本大会で加入している保険は、感染症は対象外となりますので、ご了承ください。

2 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

次の(1)～(4)のいずれかに該当する場合には、本大会は開催中止とします。

なお、このことに伴う参加料の返金については、開催中止を決定した時点までに生じた費用等を勘案して、参加料の一部を返金いたします。

また、大会が開催されるときで、令和4年5月22日以降に居住地に緊急事態宣言等が発令され、移動自粛等が要請されている場合は、当該参加者には参加辞退を要請する場合があります。このことに伴う参加料の返金については、参加辞退を要請した時点までに生じた費用等を勘案して、参加料の一部を返金いたします。また、参加辞退の要請に伴う次年度大会の優先出走権付与はいたしません。

- (1) 令和4年5月22日時点で、移動制限や外出自粛等を伴う緊急事態宣言等が開催地の自治体（岩手県・八幡平市）に発令されている場合。
- (2) 令和4年5月22日時点で、開催地の自治体（岩手県・八幡平市）からイベント中止が要請されている場合。
- (3) 国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

3 主な新型コロナウイルス感染症対策

本大会では、以下の感染症対策を実施します。

- (1) 大会規模の縮小
各種目の参加者数は、ソーシャルディスタンスを考慮し前回大会の約半数に削減する。
各種イベント(前夜祭等)は中止又は縮小する。
- (2) 感染症対策の管理体制の構築
事務局内に新型コロナウイルス感染症対策室を設置する。
医師や保健所の指導・助言に基づく感染予防マニュアルを作成する。
医師も含めた医療従事スタッフを現場に配置する。
- (3) ソーシャルディスタンスの確保
スタート地点の密集を避けるよう参加者を誘導する。大会会場はゾーニングにより参加者・関係者以外を明確に区分けする。
大会会場を効率的にレイアウトし、密防止を徹底する。
- (4) 全関係者の体調管理
2週間前から全ての参加者、各スタッフ及び関係者は、「体調チェックシート」による体調や体温の管理を行う。
大会会場入口で参加者、各スタッフ及び関係者の検温を実施する。
- (5) 手指消毒等
全ての大会関係者及び運営スタッフはマスク着用を義務付ける。参加者には走行中以外のマスク

等の着用を義務付ける。アルコール消毒液を各所に配置し、参加者及び運営スタッフや関係者がこまめな手指衛生を実施できるようにする。

(6) 付き添い、応援の自粛要請

大会実施要項やWEB サイト等に自粛要請依頼を記載する。

テレビ等のメディアを活用した協力の周知を行う。